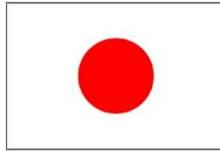




令和元年東日本台風から2年経ちました。長沼地区での復興まちづくりはこれからです！

本号の記事

- 日本：住民の総意を可視化する長沼復興まちづくりんごの結果を地元の中学生に共有
SDGs 目標11に関する記事監修の報告
アクサ・ユネスコ協会減災教育プログラムへの講師派遣（理事、アドバイザー）
- ミャンマー：現地情勢と活動状況
- バングラ：モデル校でのビデオ作成委員会の開催



日本

長野 令和元年台風15号・19号で被災した長野市長沼地区の復興まちづくりを支援します。

ジャパンプラットフォーム 休眠預金等活用事業、国内事業：台風15号・19号被災地支援プログラム

本部 講師派遣、未災地支援



長沼の「復興まちづくり」の結果を 地元の中学生に共有しました！

10月7日、Hope Appleさんにお招きいただき、長沼地区の復興対策企画委員会のコミュニティ部会のリーダーの松原さんと共に「長沼の復興まちづくり」の集計結果について共有する機会を頂きました。長沼地区の子どもから大人までどんなことを願い、課題としているのか、コミュニティ検討会のメンバーと共に整理したところだったので、結果を共有しました。今回の対象は... [続きを読む](#)



まちの価値を未来につなぐ —令和元年東日本台風から2年—

令和元年東日本台風（台風15号・19号）による被災から2年を迎えました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、そのご家族や被災された方々に、心より深くお悔やみとお見舞いを申し上げます。令和元年東日本台風により河川の氾濫が相次ぎ、人的・住家・ライフラインへの甚大な被害が東日本の広範囲で発生しました。中でも、長野市長沼地区では...[続きを読む](#)



アクサ・ユネスコ協会減災教育プログラムへの講師派遣

9月21日から22日の2日間、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟主催による「アクサユネスコ減災教育プログラム」オンライン教員研修会が実施されました。この研修は、東日本大震災で被災した気仙沼市において実践を続けているESD (Education for Sustainable Development) を基にした防災/復興教育の学びを、各地の学校での防災・減災教育に活かしていただくための教員研修会で、今回が8回目となりました。毎回、SEEDS Asia理事で東京大学の及川幸彦先生がプログラム・コーディネーターを務め、SEEDS Asiaアドバイザーで新潟大学の上田和孝先生が講師として協力しています。
今年度は全国各地から...

[続きを読む](#)



「SDGs 目標11：住み続けられるまちをつくらう」 記事の監修

エンカナルな選択や情報を提供されているELEMENISTのサイトで、SEEDS Asiaが監修した記事がリリースされました！「日本をはじめ、世界中から厳選された最新のサステナブルな情報をお届けするサービス」"ELEMENIST"にお声がけいただき、持続可能な開発目標（SDGs）の目標11に関する記事を監修する機会をいただきました。記事の中では...[続きを読む](#)



ミャンマー

教育と防災の拠点となる学校建設から地域の防災力向上まで、ハードとソフトを合わせた包括的な防災を推進しています。

外務省 日本NGO連携無償資金協力事業

ミャンマー情勢と活動状況

2月1日以降、国内でも報道されているミャンマーにおける非常事態にあたり、お問い合わせやご心配を頂き有難うございます。建設中の学校兼シェルターについては、少しずつですが建設を進め、研修もオンラインを駆使しながら進めております。

昨今の国の事情を鑑み、スタッフを含め個人の安全を優先し、ニュースレターで写真と詳細のご報告ができない状況が続いております。コロナ禍と長期に亘る政情不安の中、危機に晒され多様な機会を失っているミャンマーの方々に、少しでも心を寄せていただければ幸いです。現在、子どもの教育継続に向けたご支援も募集中です。現地の状況につきましては、お問い合わせに応じ個別に回答申し上げます。大変恐縮ながら現地の事情をご察しの上、今後もあたたかいご理解を何卒よろしくお願いいたします。



バングラデシュ

学校を拠点としたコミュニティの防災力向上と全市的な意識啓発を目指します。

外務省 日本NGO連携無償資金協力事業



ビデオ作成委員会ミーティングを 実施しました！

ダッカで実施中の学校と地域の防災事業は、①防災教育、②防災インフラ整備、③全市的な意識向上キャンペーンの3つの柱で実施しています。3つ目の柱である防災意識向上キャンペーンは、生徒を対象にしたビデオコンテンツを通じて行う計画です。このビデオについて、メディア専門家、北ダッカ市職員、モデル校の校長、コミュニティのリーダーをメンバーとするビデオ作成委員会が昨年立ち上げられました。

9月20日、オンラインにて作成委員会のミーティングを開催し、どのように効果的に情報を伝えられるか、そしてそれぞれのメンバーがどのようにビデオの普及に貢献できるかを話し合いました。メンバーからは、

[続きを読む](#)

[バックナンバーを読む](#)

アジアの防災を応援しませんか

SEEDS Asiaの活動は、皆さまからのご支援によって成り立っています。寄付金は、SEEDS Asiaの活動全般へのご支援として、アジア各地での環境・防災関連の活動に活用させていただきます。



つながる募金

▼賛助会員になる

SEEDS Asiaは賛助会員(一口3,000円)を募集しております。毎月のニュースレターの他、SEEDS Asiaが主催する様々なイベントへのご案内や特典、実施国の情報等を受け取ることができます。

▼正会員になる

防災支援に関わる技術や専門性、活動を通じた支援が可能な方は正会員(一口10,000円)となつていただき、緊急支援調査チームや防災啓発イベントの運営をお手伝いください。

▼イベントに参加する・講演会の実施

国内においても、防災キャンプや講演会、啓発イベントなど災害に負けない人づくりの支援を実施しています。講師派遣も行っておりますので、ご検討頂ける方は rep@seedsasia.orgまでご連絡ください。[過去のイベントはこちら](#)

▼インターンになる

国際協力や環境問題の改善、防災教育に興味があり、活動を共に支えてくださる方々を歓迎しております。ポストの空きがあり次第、インターンとして受入を行っていますので、募集状況をホームページよりご確認ください。

▼ボランティアをする

イベント活動や翻訳などのお手伝いをしていただける方を募集しております。SEEDS Asiaに興味を持っていただいた方、環境問題や自然災害・防災教育などに興味を持たれている方は、是非ボランティア登録を行ってください。翻訳が必要になった時やイベントの実施に合わせて随時事務局からご連絡いたします。

本号のPDF版はこちらから



ニュースレターは会員の皆様、関係者の皆様、スタッフと交流させていただいた皆様にお送りしております。ご変更の場合は、お手数ですが本メールまでご返信ください。

今すぐ無料でEメールを送信

